

第8回

～「知る」「学ぶ」わかる!がん情報～

ちやまち

キヤンサー
フォーラム
オンライン2022

MBS
Jump
Over
Cancer

特別
ゲスト



©ALBIREX NIIGATA

アルビレックス新潟
白血病サバイバー

早川 史哉 選手

2022年

MBS × CancerNet Japan

11月20日 日

視聴
無料

開催時間：11:00～15:15

MBS YouTubeチャンネルで無料ライブ配信



開催報告書

共催

株式会社毎日放送／認定NPO法人キヤンサーネットジャパン

開催プログラム

もっと知りたい乳がん治療～専門医が解説する最新情報～

司会：高井 美紀 MBS アナウンサー

11:00～11:05 オープニング

11:05～11:25 ホルモン陽性乳がんの薬物療法

中山 貴寛 医師
大阪国際がんセンター 乳腺・内分泌外科 主任部長

11:25～11:55 HER2 陽性乳がんとトリプルネガティブ乳がんの薬物療法

大城 智弥 医師
市立貝塚病院 乳腺外科 部長

11:55～12:15 自分に合った乳房再建のを見つけ方

富田 興一 医師
大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学講座 形成外科学 准教授

12:15～12:30 Q&A

13:00～14:00 専門医に聞く Meet The Expert ※事前申し込み制

もっと知りたい骨髄移植～現役Jリーガーが語る白血病治療～

司会：山中 真 MBS アナウンサー

13:00～13:10 オープニング

13:10～13:30 造血幹細胞移植ってどんな治療？
～骨髄移植との違いは？～

多田 雄真 医師
大阪国際がんセンター 血液内科 / AYA 世代サポートチーム 診療主任

13:30～13:40 **ちょっとお話** ドナー経験者の立場から

山中 真
MBS アナウンサー

13:40～15:00 **トークセッション** 現役 Jリーガーが語る白血病治療

特別ゲスト
アルビレックス新潟 早川 史哉 選手
妻 真優 さん

YouTubeライブ配信視聴数 2,010 最大同時視聴数 170



■テレビ

| | |
|----------------|----------------------------------|
| 2022/11/1 (火) | 情報番組「よんちゃんTV」アルビレックス新潟 早川文哉選手の特集 |
| 2022/11/18 (金) | 情報番組「よんちゃんTV」骨髄バンクの現状についての特集 |

■新聞

2022/11/22 (火) サンスポ大阪版 紙面



■WEB

| | |
|----------------|---|
| 2022/11/21 (月) | サンスポ https://www.sanspo.com/article/20221121-G2LTXW3H4VITVGHUKYYX6XGBE/ |
|----------------|---|

セミナー開始前・休憩時間 動画配信

・ リリーオンコロジーオンキャンバス



・ CNJ 団体紹介動画



・ 「集まれ！患者会」参加団体の団体紹介動画（全34団体）

日本イーライリリー株式会社

- ✓ 米国に本社を置く製薬会社の日本支社
- ✓ 日本と世界の人の人生をより豊かにする医薬品をつくるという使命に沿って、がんと共に生きる患者さんとそのご家族を支えることに尽力しています。
- ✓ 活動の一つにリリー・オンコロジー・オン・キャンバスがあり、患者さん・ご家族・ご友人のがんの経験を通じて、言葉だけでは伝えきれない想いを絵画、写真、絵手紙で表現していただき、多くの方々と分かち合ってください！
- ✓ ウェブサイトには、「loc.jp」で検索してください！



第12回コンテスト受賞者



第12回コンテスト-絵画部門賞品



集まれ！患者会 参加団体 34団体

日本イーライリリー株式会社
 京都乳がんピアサポートサロン～fellows～
 (公益社団法人)日本オストミー協会大阪府支部
 がん情報サイト「オンコロ」
 キャンサーギフト
 NPO法人腺友倶楽部
 株式会社猫舌堂
 NPO法人エンパワリング プレストキャンサー/E-BeC
 グンゼ株式会社
 プレストケアメイン
 一般社団法人キャンサーペアレンツ
 はまっこ (多発性骨髄腫患者・家族の交流会)
 一般社団法人プレストフォト協会
 NPO法人京都ワーキング・サバイバー
 精巢腫瘍患者友の会 (J-TAG)
 特定非営利活動法人 肺がん患者の会ワンステップ
 ダカラコソクリエイト

アイグレー・緩和アロマ
 一般社団法人グループ・ネクサス・ジャパン
 大阪QOLの会
 AYA GENERATION+group
 一般社団法人Team CML @Japan
 チーム闘病記
 magic ring(マジックリング)
 NPO法人患者スピーカーバンク
 みんなでつなげる乳がん患者会ASHARE (アシェア)
 CanGym (キャンジム)
 若年性乳がんサポートコミュニティ Pink Ring
 がん哲学学校 in 神戸 メディカル・カフェ
 リレー・フォー・ライフ関西 (芦屋) 実行委員会
 認定NPO法人 希望の会
 NPO法人関西骨髄バンク推進協会
 TEAM NEXT GOAL
 リンパ浮腫ネットワークジャパン

特設サイト

今年度は応募いただいた患者会や支援団体・企業の皆さんの活動を音声付でご紹介しました。
 ナレーションは、MBS大吉洋平アナ、玉巻映美アナが担当して下さいました。

日本イーライリリー株式会社

- ✓ 米国に本社を置く製薬会社の日本支社
- ✓ 日本と世界の人の人生をより豊かにする医薬品をつくるという使命に沿って、がんと共に生きる患者さんとその家族を支援することに尽力しています。
- ✓ 活動の一つに「リー・オンコロシー・オンキヤン」(スガの、患者さんご家族ご友人のがんの経験を通じて、言葉だけでは伝えきれない思いを絵画、写真、絵手紙で表現していただき、多くの方々と分かち合っていたら幸いです。
- ✓ ウェブサイトには、「looj.jp」で検索してください!

第12回コンテスト受賞者
 絵画部門 写真部門 絵手紙部門

0:02 / 1:02

日本イーライリリー株式会社
 団体のサイトはこちら

京都乳がんピアサポートサロン～fellows～
 乳がんピアサポート

乳がんは体質だけでなく精神的、肉体的、社会的、経済的な不安や悩みについて、少しでも軽減できるように、ご相談に寄り寄り、お話をうかがいます。また、納得できる治療を受けるためには何が必要か話し合い、皆さま自身が自分の選択が得意な方々に、医師が納得の立場からサポートさせていただきます。

医療従事者ではありませんので、治療方針の決定や、医師行為を行うことはできません。

活動内容 HPのURLは<http://kyotopeersupport.com>

- ピアサポート
- 個別相談です。
- 日曜日、本館から10分ほど徒歩で行きます。
- 本館(第3金曜日) 13:30～(株)太平洋5号館にて、参加費:1000円

0:00 / 1:04

京都乳がんピアサポート
 サロン～fellows～
 団体のサイトはこちら

公益社団法人 日本オストミー協会 大阪府支部

直腸がんや膀胱がん、炎症性腸疾患などの病気が原因で、腫瘍に達した便や尿の排泄口「人工肛門・人工膀胱(ストーマ)」を持っている人のことを「オストメイト」といいます。

全国には約20万人のオストメイトが暮らしているといわれています。日本オストミー協会はオストメイトが安心して暮らせる社会を目指す、オストメイトによるオストメイトのための障害者団体です。

大阪府支部は全国に54ある支部の一つで、主に大阪府を活動拠点としており、2021年5月には支部創立50周年を迎えました。

支部ホームページ
<http://www.ostomy.jp/kansai/index.htm>

0:00 / 1:16

(公益社団法人)日本オストミー協会大阪府支部
 団体のサイトはこちら

Don't Stop Believing.
 信じることを、やめなないで。

オンコロ がんと、ひとと、つなぐ

0:00 / 1:12

がん情報サイト「オンコロ」
 3Hクリニカルトライアル株式会社
 団体のサイトはこちら

参加団体よりいただいたご意見

- 「集まれ！患者会」でのアナウンサーによる音声紹介は認知度の低い当社にとってはイメージが伝わりやすくご理解いただきやすいと感動しておりました！
- 様々な患者会や支援団体があり、とても参考になります。活動は時代と共にメンバーや内容も変化していきますので、毎年新しい情報にブラッシュアップして頂けるととてもうれしいです。また、サイトでいつでも見れることで、SNSなどでも紹介しやすいですので、今後も継続して頂ければと思います。
- コロナ禍で仕方のない面もありますが、オンラインはどうしても一方通行になりがちです。がんに対する最新のトピックや情報の入手にはとても便利ですが、やはり今後はディスカッションなどの機会があると、モチベーションアップにつながる気がします。

もっと知りたい乳がん治療 ～専門医が解説する最新情報～

司会：高井 美紀アナ

セミナー1 ホルモン陽性乳がんの薬物療法

まず最初に乳がんの特徴から薬物療法に至るまでのポイントについてお話いただき、その後、ホルモン陽性乳がんの薬物療法についてご解説いただきました。CDK4/6阻害薬のアベマシクリブが、ホルモン受容体陽性に対する術後内分泌療法に使える薬剤の選択肢として20年ぶりに追加されたことなど、最新の情報についてもわかりやすくお話しいただきました。

講師：中山 貴寛 医師(大阪国際がんセンター 乳腺内分泌外科)

セミナー2 HER2陽性乳がんとトリプルネガティブ乳がんの薬物療法

HER2陽性乳がんでは、転移性または手術不能のHER2低発現の患者さんへも有効な薬が使えるようになり、新しい治療の選択肢が増える可能性があること、また、トリプルネガティブ乳がんについては、再発高リスクの患者さんへ術前、術後の薬物療法として免疫チェックポイント阻害薬を抗がん剤と併用して使えるようになったことなど最新の治療について教えていただきました。

講師：大城 智弥 医師(市立貝塚病院 乳腺外科)

セミナー3 自分に合った乳房再建の見つけ方

再建時期と再建様式の組み合わせにより4パターンに分けられ、それぞれに長所と短所があること、また、自家組織やインプラントを用いた再建法のほかに、脂肪注入(現在のところは保険適応外)による再建法についてもお話し下さいました。最後に、「皆さんそれぞれに合った再建法と再建を行う施設をじっくり検討して下さい」という言葉で締めくくられました。

講師：富田 興一 医師(大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学講座 形成外科学)

Q&A

大城先生と富田先生に、事前にいただいた質問や、当日チャットでいただいた質問にお答えいただきました。



もっと知りたい骨髄移植

～現役Jリーガーが語る白血病治療～

司会：山中 真アナ

セミナー 造血幹細胞移植ってどんな治療？～骨髄移植との違いは？～

造血幹細胞移植は年々増加傾向にあり、ここ10年は年に約3,000件～4,000件程度行われていること、コロナ禍においては、臍帯血移植が多くなったことなど、造血幹細胞移植についてとてもわかりやすくお話いただきました。最後に、造血幹細胞移植は、「患者・家族・医療者だけではできない医療」「是非一步を踏み出し、ドナー登録をお願いします」とおっしゃっていたことが印象的でした。

講師：多田 雄真 医師(大阪国際がんセンター 血液内科/AYA世代サポートチーム)

ちょっとお話 ドナー経験者の立場から

水泳選手の池江璃花子さんが白血病に罹患された際、献血ルームに取材に行かれたことをきっかけにドナー登録をされ、一昨年の春に実際に骨髄ドナーになられた経験より、ドナーになられた経緯や経験されたお立場からお話いただきました。

講師：山中 真アナ

トークセッション 現役Jリーガーが語る白血病治療

病気がわかった経緯や病気を知ったときの状況、抗がん剤中に支えとなったこと、骨髄移植について、現役復帰に向けてなど、ひとつひとつ丁寧にお話いただきました。闘病生活を振り返り「自分の感情を大事に過ごすことを心掛けた。目の前の自分を受け入れないと前に進めないと思った。」という言葉がとても印象的でした。また、闘病を支えられた真優さんのお気持ち、病気の存在がお二人にとってどんな影響があったかについても話し下さいました。早川選手からは妊孕性温存のお話しもあり、真優さんからは現在妊娠中であるとの嬉しいご報告もありました。最後は、献血や骨髄ドナーさんとの温かい繋がり、その思いを広めていきたいという早川選手の言葉で締めくくられました。今年のキャンサーフォーラムは血液がんフォーラムとコラボレーションを組んでいることから、セッションの最後には、血液がんフォーラムの主催である、一般社団法人グループ・ネクサス・ジャパンの天野慎介さんとCNJ古賀真美よりセッションの感想やご意見をお話いただきました。

特別ゲスト：アルビレックス新潟 早川文哉選手 妻 真優さん



今年初めての試みとして、乳がんセミナーのあとZoomミーティングを使用し「Meet The Expert」（専門医に聞く）を開催しました。

乳がん専門医、形成外科医と患者さん・ご家族が少人数のグループになってオンラインで話し合いを行い、一部の講演では聞けなかったこと、もっと深く知りたいことを、直接質問しました。

テーマ毎に2つのグループ（ブレイクアウトルーム）に分かれご参加いただきました。

①ホルモン陽性乳がん・HER2陽性乳がんとトリプルネガティブ乳がん

担当講師：大城智弥 医師（市立貝塚病院） 参加人数：16名

②乳房再建

担当講師：富田興一 医師（大阪大学） 参加人数：8名

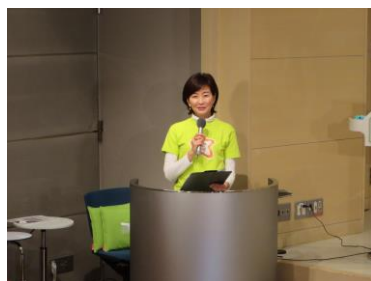


参加者よりいただいたご意見

- ・直接先生に質問でき、また他の参加者の方と共有できる、素晴らしい企画だと思います。
- ・先生が参加者一人一人の質問に、親身になって回答されていたことが印象的でした。
- ・とても良かったです。先生のお人柄がなんとも優しく嬉しかったです。とても暖かい気持ちになることが出来ました。参加して良かったです。
- ・参加者皆さんの知識が豊富で質問も専門的なことばかりで気後れして質問ができませんでした。
- ・主治医に聞きづらかった疑問を、専門のお医者さまに聞いて良かったです。
- ・参加された方の話が聞けたこと、先生のアドバイスがいただけたことがとても良い刺激になりました。自分だけではない。みんなそれぞれだと気づき、これからも前を向いて治療を続けていこうと思います。ありがとうございました。
- ・乳がんについて学んでいて感じていた疑問に答えていただいて大変ありがたかったです。
- ・主治医とは違う先生に意見を伺うことができ、とても有益でした。
- ・普段なかなか聞けない事に関して、主治医以外の専門医の先生に聞くチャンスはなかなか無い為、とても勉強になりました。
- ・自分の疑問が解決されて良かったです。
- ・時間をとって丁寧に教えていただき、ほんとうにありがとうございました。

視聴者からの感想

- ・ アルビレックス新潟早川選手の患者当事者としての立場での各種発言は実感がこもったものであり、同士がまた元気にプロ選手復帰されたとわかって非常にうれしかった。
- ・ 山中さんの骨髄バンクのドナーのご講演をととても興味を持って拝聴させていただきました。
- ・ こういう企画があるとは山中さんのTwitterを見るまで知りませんでした、とても大切なことだと思います。ありがとうございます。今後ともぜひ続けてください。楽しみにしています。
- ・ 今日の講演はととてもわかりやすくまた、早川さんご夫婦のお話も聞けてアツい間の時間でした。多田先生のお人柄ホッといたします。山中さんのお話を伺いもっと若かったら！がん患者でなければ！と悔しい思いがつのりました。貴重な体験をお聞かせ頂きありがとうございました。
- ・ 知識が増えたことが良かった。アナウンサーの方のフォローの仕方が素晴らしかった。
- ・ また、以前のようにちややまちで開催出来ることを願っています。
- ・ 初めて参加しました。今まで知らなかったことを残念に思いました。機器の取り扱いに精通しなければと思ったことでした。チラシを病院で見つけた自分をほめたいと思います。
- ・ 家の予定があり途中の視聴となりましたが、これまでのも見させていただいています。足も運ばせてもらったことがあります、いつもわかりやすくあたたかい雰囲気が好きです。
- ・ わかりやすい講演と、オンライン配信をありがとうございました。会場でしたら参加できませんでした。
- ・ とても有益なフォーラムを開催いただき、また、先生と直接お話できる時間を企画頂き、ありがとうございました。また、来年も参加させていただけるように治療をがんばりたいと思います。
- ・ 初めて視聴させて頂きましたが、最新の情報が聞けて勉強になりました。



MBS本社ビルの外に献血車が来車しました。
23名が献血に協力し、7名が骨髄バンクド
ナーへ登録しました。